

はんど to はんど

「2008 夏！ 体験ボランティア」参加者募集！

今年も、施設や団体のご協力をいただきながら、夏ボラを開催します。

この夏は、普段と違う自分を発見できるかも…!?
詳しくは、折込の「夏！体験ボランティアプログラム」
をご覧ください。



< 昨年の様子 >

平成 20 年
6 月 15 日

No.102

社会福祉法人 坂戸市社会福祉協議会 ☎049-283-1597 FAX049-289-3911

ホームページアドレス <http://sakadoshakyou.jp> ※電話・FAX をご利用の際は、番号を確認の上おかけ間違いの無いようご注意ください。

現在、民生委員・児童委員は、全国で「23万人」おり、埼玉県下では、「約10,000人」、坂戸市では現在、「147人」で組織されています。

また、坂戸市では、「東部ブロック、中央第1、中央第2、中央第3、西部ブロック」の5ブロックに分け、それぞれの地域に「民生委員協議会」を組織しています。

民生委員の活動としては、民生委員活動の信条に「私たちは、常に地域社会の実情を把握することに努め、誠意をもってあらゆる生活上の相談に応じ、自立の援助に努めます」とあるように、平素、地域福祉の担い手として、住民がそれぞれ直面する悩みや問題を的確に把握し、問題解決へ向けて支援し、自立するためのお手伝いを行っています。

近年、地域には、児童や高齢者の虐待、一人暮らしの孤独化、詐欺的行為など、解決しなければならぬ課題が顕在化し、支援を図るための研修や会議を持つのはもちろんのこと、地域を把握するための調査の継続は、最も重要な取り組みの一つとなっています。

さて、民生委員制度の源は、既に90年前（大正6年）に遡り本年が、「民生委員制度創設90周年」の記念すべき年であることから、全国民生委員・児童委員連合会では、記念事業として「民生委員・児童委員発 災害時に一人も見逃さない運動」を18年度の4月にスタートさせました。災害に備える支援をテーマに全国一斉活動に取り組むのは今回が初めてのことでした。



防災シンポジウム パート2

～災害に強いまちづくりを考える～

1月19日(日) 開催「防災シンポジウム」 第2部活動報告より



前坂戸市民生委員・児童委員協議会連合会会長 森 禮治氏

この『災害時一人も見逃さない運動』の取り組みを始めるにあたって、どのようなお手伝いができるか勉強会を開き、坂戸市では「自主防災組織を立ち上げた地域と、まだ立ち上げていない地域」、「鶴舞地区のように全国のモデル地区となるような防災意識が非常に進んだ地域」がある等、地域自主防災組織と民生委員の関係には、地域によって大きく異なることが分かりました。

そのことから、単位民児協ごとに地域の実情を見極め、支援方法を研究しながら、取り組むことになりました。

また、18年度・19年度の坂戸市民生委員・児童委員の全体研修会の中でも、『防災』を中心とした勉強会を重ね、中越地震の被災地、

シールをつけました。

作業していく中で、一戸建ての住宅へは問題なく進められたものの、団地やアパート、マンションの標記に問題が生じる等、その都度工夫を凝らしての作業となりました。

今後においては、幼児家庭や母子家庭などの要援護者の項目を作り、改善を図っていく予定であります。

そこで災害に備えた活動として、①要援護者の安否確認 ②安全な避難救済のための情報把握 ③地域ネットワークの形成等が民生委員の行うべき中心的課題であると結論づけ、第3民児協では、まず自分たちの担当する地域の要援護者が一目で分かるマップ作りの取り組みから始めることになりました。

マップ作りの作業は、アイデアを出し合いながら進められ、

- ・70歳以上の一人暮らし高齢者は「赤の半円」、
 - ・75歳以上の高齢者世帯は「赤丸」、
 - ・70歳以上の日中一人暮らし高齢者は「黄色の丸」、
 - ・障害者は「緑丸」、
 - ・寝たきりの方がいる世帯は「青丸」
- と地図の上に要援護者の目印としてカラー

新潟県三条、小千谷地域を訪れ、現地の民生委員から被災時の体験談を聞くなど、「災害に強いまちづくりを推進するためには、民生委員・児童委員のみで成し得ることではなく、行政を含めた関係機関がそれぞれの役割を最大限に発揮し、その連携の中ではないで成し得ることである」ということを学びました。



社会福祉協議会

地域に暮らす誰もが

ふだんのくらしの中に

しあわせを

感じるために…



◆社会福祉協議会の取り組み

社会福祉協議会は、住民と共に住民主体の活動を展開している民間団体です。

自主性を持った公共性の高い組織で、全国のネットワークを活用し、様々な地域福祉活動のノウハウをもとに、地域性を尊重した活動を展開しています。

住民とともに活動を推進することは、華やかでもなく、また、すぐに効果が見えるものばかりではありません。

しかし、必ず地域の福祉力は高まり、個性ある自治が根付くことになると確信しています。

社会福祉協議会の取り組みは、単にサービスの充足や行政の請負のためではなく、地域の福祉力を高め、新たな自治を生み出し、住民の地域生活の充実につながるようになるのです。

◆社会福祉協議会の財源

社会福祉協議会は、住民や私の社会福祉関係者に支えられた民間団体であり、事業自体も「公益性」の高い事業・活動が中心となっています。

そのため、行政からの委託事業費の他、事業収入、住民皆さんからの会費収入や寄付金等が重要な財源となっています。

平成20年度 事業計画

1 法人運営事業

役員会、各種委員会で審議いただいた結果を事業に反映させ、健全な法人運営と事業内容の充実を図ります。特に、「社協の基盤強化の推進」として、収益事業の調査研究及び実現に向けた取り組みを行います。

2 企画・広報事業

地区別説明会、広報紙「はんどはんど」、ホームページを通じて「社協活動の理解と浸透」を図りながら、社協会員数の拡大に努めます。

3 地域福祉活動推進事業

ひとりの暮らし高齢者等の見守り活動や車椅子・移送車貸出事業、災害ボランティアセンター設置訓練、手話通訳者派遣事業等、日々の暮らしに密着した事業を「安心・安全な地域生活」を目標に実施します。

4 相談・支援事業

障害者や高齢者の権利擁護や、福祉サービスの「フオロアップ」体制の強化、新たな相談やサービスの提供、生活支援等、地域が求める福祉ニーズに応じて事業展開を図ります。

5 さかどボランティア・市民活動センター事業

「坂戸市ボランティアセンター」から「さかどボランティア・市民活動センター」に改称し、福祉分野以外の団体についても、積極的に連携及び協働を呼びかけ各種事業を展開し、機能拡大と内容充実を図ります。

6 さかどふれあいサービスセンター事業

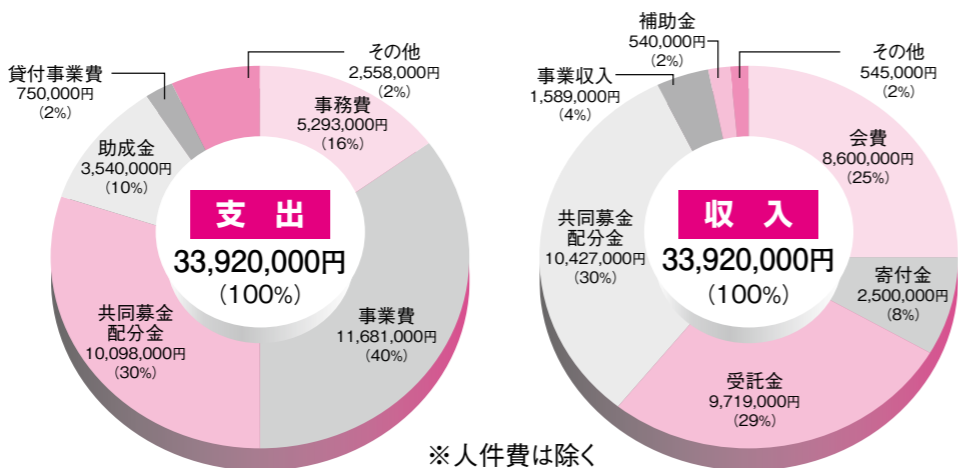
住民参加型の在宅福祉サービス事業として、誰もが住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、利用者の生活機能の充実を支援します。

平成20年度 社会福祉法人 坂戸市社会福祉協議会 基本方針

坂戸市社会福祉協議会では、地域福祉推進の目的を具体化するため、「誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくり」を目標に、社協役員、自治会、民生委員・児童委員、ボランティア団体関係者、市民活動グループ等との連携強化に努め、地域での支え合い活動を支援するとともに、高齢者や障害児・者等の要援護者への福祉サービスの支援を行います。

また、様々な福祉活動を行うNPO等の市民活動が進展し、補助金・受託費等の見直しが進む中で、自主財源の確保が喫緊の課題となっています。そのため、事業点検を含めて活動の見直しを行い、人材や資源を有効に活用することで、公益性や公共性の高い事業を推進することとし、これまで社協が培ってきた実績と機能を最大限に発揮することで、各種団体等とも積極的な協働・連携を図り、新しい事業内容の研究や市民意見を反映させた質の高い福祉サービスを導入するなど、生活支援の強化に努めます。

なお、地域福祉推進のための基盤整備として、組織体制の充実と地域住民の参加を得て、「共助」の仕組みづくりに取り組むこととした。



平成20年度 一般会計予算

会員加入の お願い

皆様の会費が 社協活動を支えています

地域での福祉事業をすすめていくには、皆様の会費が大きな財源となります。

「福祉のまちづくり」を推進する社会福祉協議会をご理解いただき、本会会員にご加入くださいますよう、お願いいたします。

毎年、6月・7月は会員募集の強化月間です。

各家庭には、地区の福祉委員さん、班長さんがお伺いしますので、よろしくお願いいたします。

(地区によっては区費等から一括納入していただいているところもあります。)

●会 員 市内に在住・在勤の方、法人及び団体

●会 費 (1) 個人会員

正会員 300円以上

特別会員 1,000円以上

(2) 法人会員

5,000円以上

(3) 団体会員

5,000円以上

●募集期間 平成20年6月1日 以降随時受付

●振込先 いるま野農協 坂戸支店

普通預金口座 No.2009332

坂戸市社会福祉協議会会長 伊利 仁

*ご一報いただけましたら、振込用紙をお送りします。



広告

社会福祉法人プラモウト・サークルクラブ
特別養護老人ホーム **坂戸サークルホーム**
高齢者福祉の推進が当施設の願いです

長期入所・短期入所・通所介護(デイサービス)

坂戸市石井 1684 坂戸市総合運動公園隣接
電話 049(283)7851

平成20年度 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会理事・監事・評議員紹介

理事 15名 (任期 平成21年6月5日まで)

氏名	選出区分
1 伊利 仁	市長
2 齋藤 博	社協会員代表(三芳野)
3 安野 昇	〃 (勝 呂)
4 永井 好弘	〃 (坂 戸)
5 平田 嘉一郎	〃 (入 西)
6 鹿山 辰雄	〃 (大 家)
7 横田 新造	地区住民代表(市区長会長)
8 土屋 正道	〃 (北坂戸)
9 渡邊 春雄	〃 (第一住宅)
10 後藤 信義	〃 (西坂戸)

評議員 44名 (任期 平成21年5月24日まで)

氏名	選出区分
1 正木喜久男	会員代表 (三芳野)
2 井上 清	〃 (〃)
3 福田 修	〃 (〃)
4 市川 清茂	〃 (勝 呂)
5 安野 司郎	〃 (〃)
6 林 和夫	〃 (〃)
7 市川 當祥	〃 (〃)
8 新井 直	〃 (坂 戸)
9 高田 開造	〃 (〃)
10 山内 寛	〃 (〃)
11 安斎 政光	〃 (〃)
12 中村 利彦	〃 (〃)
13 小峰 祿郎	〃 (入 西)
14 小川 忠臣	〃 (〃)
15 清田 生	〃 (〃)
16 新井 國音	〃 (大 家)
17 石井 秀明	〃 (〃)
18 島田 知良	〃 (〃)
19 恒川 勝	〃 (〃)
20 杉本 好司	住民代表(北坂戸)
21 後藤 幸吉	〃 (〃)
22 岡部 貞夫	〃 (西坂戸)

氏名	選出区分
11 青木 繁	地区住民代表(東坂戸)
12 鈴木 曄	民生委員・児童委員協議会
13 高田喜代子	〃
14 山崎 肇	福祉団体代表(老人クラブ連合会)
15 高橋 清江	行政職

監事 3名 (任期 平成21年6月5日まで)

1 依田 いく	民生委員・児童委員協議会
2 末森 克彦	福祉団体代表(NPO法人ケアびーぶる)
3 木村 栄一	経営管理・会計等の知識を有する者

氏名	選出区分
23 澤木 初江	住民代表(西坂戸)
24 吉田 武士	〃 (第一住宅)
25 木村 敏雄	〃 (東坂戸)
26 杉浦 政子	民生委員・児童委員代表
27 芹沢 喜枝子	〃
28 岡田 陽子	〃
29 鈴木 富子	福祉団体代表(赤十字奉仕団)
30 宮崎 公二	〃 (けやき親睦会)
31 綿貫 昌子	〃 (保護司会)
32 長岡 常一	〃 (身体障害者福祉会)
33 笠松 ひろ子	〃 (手をつなぐ親の会)
34 山崎 節子	〃 (更生保護女性会)
35 栗原 直二	〃 (聴力障害者の会)
36 新免 啓子	〃 (母子寡婦福祉会)
37 丸山 定子	ボランティア代表(あしたは)
38 奥平 マキ	〃 (あいの会)
39 平田 金次郎	施設代表(シャローム・ガーデン坂戸)
40 亀田 康好	農協代表
41 井上 勝司	商工会代表
42 東 成	医師会・歯科医師会代表
43 中島 憲一	副市長
44 武藤 和親	教育関係者

広告

相続登記 不動産登記 会社登記

～おまかせください～

法律上の問題等ご相談に応じます (簡裁訴訟代理認定司法書士)

藤縄司法書士事務所

☎049-281-8585
E-mail: fujinawa@fujinawa.jp

社会福祉法人プラモウト・サークルクラブ
特別養護老人ホーム **坂戸サークルホーム**
高齢者福祉の推進が当施設の願いです

長期入所・短期入所・通所介護(デイサービス)

坂戸市石井 1684 坂戸市総合運動公園隣接
電話 049(283)7851

皆様とともに未来へ歩む

愛され親しまれる商工会

商工会の目的は企業の繁栄と地域の発展です。
商工業の方々からの金融・税務・経営等の相談に応じています。

会員募集中

商工業を営んでいる方ならどなたでも入会できます。

坂戸市商工会 URL <http://www.sakado.or.jp>
TEL 049-282-1331
FAX 049-282-1302

～広告募集～

ご覧の「はんど to はんど」へ掲載する広告を募集しています。

- ◆掲載方法 年4回発行「はんど to はんど」へ掲載
- ◆掲載規格 縦 50mm×横 90mm
- ◆掲載料金 1号につき 1区画 15,000円

*その他詳細は、本会窓口配布の「社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会有料広告取扱要綱」のとおりです。

【申込み・問合せ】 社会福祉協議会 ☎283-1597 まで

出張

配ごと相談所



あなたの"心"元気ですか?~

悩みごとや困りごとで、心がちょっと苦しくなってきた時、気軽に相談できる窓口です。相談まで少しお待ちいただくこともありますが、予約の必要もなく無料で相談できますので、ご利用ください。

開設場所	開設時間	開設月			
		7月	8月	9月	10月
三芳野公民館	第1火曜日	1日(火)	5日(火)	2日(火)	7日(火)
勝呂公民館	第2水曜日	9日(水)	13日(水)	10日(水)	8日(水)
北坂戸出張所	第3木曜日	17日(木)	21日(木)	18日(木)	16日(木)
入西公民館	第4金曜日	25日(金)	22日(金)	26日(金)	24日(金)
大家公民館	第2月曜日	14日(月)	11日(月)	8日(月)	—
西坂戸自治会館	第3水曜日	16日(水)	20日(水)	17日(水)	15日(水)

(開設日が祝日の場合は、お休みです)

皆さんからの善意

平成20年2月1日から5月30日まで(順不同・敬称略)

【現金の部】

・坂戸市くらし展ふるしき市	4,640円	・女性センターまつり実行委員会	39,224円
・坂戸キリスト教会	200,000円	・平成19年度城山公民館講座受講生一同	1,175円
・坂戸市くらしの会くらし展 甘酒チャリティー	1,634円	・坂戸市商工会	3,335円
・三芳野サッカースポーツ少年団	1,000円	・ジョイフルダンス	5,000円
・坂戸市民チャリティマラソン実行委員会	83,486円	・蕎麦の会	9,963円
・勝呂ダンススポーツ倶楽部	30,000円	・東坂戸桜まつり実行委員会	23,742円
・山田 武紀	2,000円	・齊藤 順子	5,000円
・南藤千鶴チャリティショー 神山 信子	46,071円	・坂戸双葉山草会	8,020円
・NPO 法人 坂戸市学童保育の会	74,113円	・川越露商組合	50,000円
・新町婦人カラオケ会	34,482円	・浅羽野ダンスクラブ	30,000円
・坂戸カラオケ愛好会	11,662円	・匿名(9件)	281,528円

ありがとうございました

坂戸市ボランティアセンター から さかどボランティア・市民活動センターへ!!

坂戸市社会福祉協議会の坂戸市ボランティアセンターは、これまで行ってきた福祉ボランティア等との連携や支援を充実させるため、NPOや福祉以外の分野の活動団体、企業等との連携を強化し、『福祉のまちづくり』の推進に向け、平成20年4月より「さかどボランティア・市民活動センター」に名称を変更しました。

これからも、ふだんの 暮らしの しあわせ について 共に考え、支援するセンターを目指して参ります。

今後ともご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



さかどボランティア・市民活動センター
マスコットキャラクター
ボランくん&ティアちゃん

使用済み切手回収箱が あなたの身近な場所に!

さかどボランティア・市民活動センターでは、すでに消印が押され、紙がついたままの使用済み切手を回収しています。回収された使用済み切手は、ボランティアさんによって整理され、視覚障害者老人ホーム「ひとみ園」の運営資金へと役立てられます。

お近くの、「使用済み切手回収箱」までお願いいたします。



<回収箱設置場所>

- ・市役所 ・各出張所 ・各公民館 ・勤労女性センター
- ・中央図書館 ・坂戸市文化会館 ・文化施設オルモ
- ・坂戸郵便局 ・坂戸森戸郵便局 ・西坂戸三郵便局
- ・東坂戸団地内郵便局 ・坂戸仲町郵便局
- ・JAいるま野坂戸中央支店、宮町支店、大家支店

設置ご協力ありがとうございました!

詳しくは、社会福祉協議会にある
応募案内をご覧ください。

◆受付期間
7月7日(月) 正午まで
◆受付場所
坂戸市社会福祉協議会
Tel 283-1597

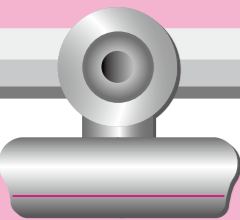
◆職種
専任手話通訳者
◆採用人数
一名
◆応募資格
手話通訳士の資格を有する方または、手話通訳養成所において所定の過程を修了し、手話通訳技術を有する方

手話通訳派遣事業に携わる、専任手話通訳者を募集します。
手話通訳の技術を有し、聴覚障害者の福祉に理解のある方の申込みをお待ちしています。

臨時職員の募集

坂戸市社会福祉協議会





クリップボード CLIP BOARD

ボランティアに関する相談は・・・
さかどボランティア・市民活動センター
☎283-1597
FAX 289-3911



ボランティア募集

1 涼を求めて黒山三滝へ

「元気な亀さん」で暮らす方たちと、一緒に出かけるボランティアを募集します。

積極的に活動へ取り組んでいただける方、お待ちしております。

日 時 7月26日(土) 9:00～16:00
場 所 元気な亀さん(小山)発→黒山三滝(越生町)
定 員 5名(中学生以上)
申 込 先 元気な亀さん 瀧本
☎289-1660

2 第二福祉作業所ボランティア募集

作業所で草木染め、藍染を教えてください方を募集しています。

日 時 毎週月曜日 13:30～15:00
場 所 坂戸市立第二福祉作業所(石井309-3)
申 込 先 第二福祉作業所 高橋
☎283-5044

3 やまぶきの郷 納涼祭ボランティア募集

納涼祭での車いす介助や見守り、模擬店のお手伝いをお願いします。

日 時 7月26日(土) 16:00～19:00
場 所 やまぶきの郷(多和田330)
*車で来所の方は事前に連絡をお願いします。
定 員 20名(中学生以上)
持 ち 物 上履き
申 込 先 やまぶきの郷 弓削田・関口
☎287-1155

4 毛呂山養護学校PTA夏祭り

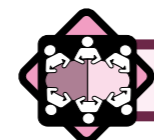
夏祭りのテント張りや、販売、ゲームコーナーにご協力いただける方お持ちしています。

日 時 7月20日(日) 14:30～16:30
場 所 県立毛呂山養護学校(毛呂山町)
定 員 5名
持 ち 物 上履き
申 込 先 県立毛呂山養護学校 担当:宮下
☎294-7200

5 ぽてと工房ボランティア募集

ハンディをもつ若者たちと一緒に、週に1回クッキー作りをしませんか?

日 時 毎週月・水・木曜日 13:30～15:30
場 所 ぽてと工房(千代田4-6-23)
申 込 先 ぽてと工房 小泉・秋田
☎283-4294



交流・集う

6 “あゆみ”じゃがいも収穫祭へ来ませんか?

収穫したじゃがいもをふかして、楽しくおしゃべりしながら、味わいましょう。

日 時 6月22日(日) 9:00～11:00
場 所 あゆみ農園(坂戸市石井)
定 員 50名(年齢問わず)
参 加 費 500円
申 込 先 あゆみ 篠田
☎281-8644

7 「介護施設で出会った紙芝居」

遠山昭雄氏を講師にお招きし、さまざまな場面で活用されている紙芝居のご紹介をします。どうぞ、ご参加ください。

日 時 6月28日(土) 13:30～16:00
場 所 文化施設「オルモ」情報研修室
定 員 50名
参 加 費 一般1,000円 高校・大学生500円
問 合 先 あじさいの会 井出
☎・FAX 284-4136

8 “歌ってあそぼ!”へおいでよ!

いつもの遊びに飽きてきてしまったお母さんとお子さん、子どもから元気パワーをもらいたい高齢の方。来てみませんか?(出入り自由)

日 時 7月15日(火) 10:00～11:30
場 所 文化施設「オルモ」情報研修室
参 加 費 200円
申 込 先 ボランティア・市民活動センター
☎283-1597



学ぶ

9 ホームヘルパー2級養成講座のお知らせ

応募要領等の資料は、育心会ホームページよりダウンロードまたは、返信用封筒(宛名記名、80円切手添付)を同封の上郵送にて請求してください。

日 時 8月17日(日)～12月21日(日)
(11月2日を除く毎週日曜日)
・他実習3日有り
場 所 社会福祉法人 育心会
(毛呂山町市場1095)
定 員 30名 定員を超えた場合は選考
参 加 費 35,800円(テキスト代別)
応 募 締 切 7月10日(木)まで
申 込 先 育心会 研修センター
☎295-7402
FAX 295-9721



イベント

10 成人式の着物を募集しています

2年前に埼玉育児院を卒業した子供たちが、今年成人式を迎えます。着物を譲ってくださる方のご連絡をお待ちしています。

連 絡 先 児童養護施設 埼玉育児院
(川越市笠幡4904) 柴山・松浦
☎231-2107

11 紙すき八ガキで手紙を書きませんか?

障害者施設「デイケアほのぼの」で作成した、牛乳パック100%の手すき八ガキを無料で配布します。心を込めて作った八ガキを、ぜひお使いください。

配布日時 6月17日(火)～(無くなりしだい終了)
場 所 坂戸市社会福祉協議会 窓口
配 布 数 50セット(お一人様1セット限り
とさせていただきます)
問 合 先 デイケアほのぼの 北原
☎289-4045



助成

12 みずほ福祉助成財団「社会福祉助成金事業」

対 象 障害児・者に関する事業及び研究で、先駆的・開拓的事業及び研究する法人施設、団体、共同作業所等又は研究グループ
助成金額 ①事業助成1件15万円～100万円
②研究助成1件200万円以内
申込期限 7月末日必着
申込方法 財団へ資料請求するかホームページより申込用紙をダウンロードし、財団事務局へ直接送付
問 合 先 財団みずほ福祉助成財団
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-5-4
☎03-3201-2442
FAX 03-5252-8660
<http://www.homepage3.nifty.com/mizuhofukushi>



ボラ・市民活動センターからのお知らせ

13 ボランティアサロン

毎月、第4木曜日はボランティアの日とし、ボランティア活動に関する相談を行っています。情報交換や仲間作りの場としてもご利用ください。

場 所 ボランティアビューロー
(コミュニティセンター内)
時 間 9:00～15:00
*6月のボランティアサロンは、お休みです。

ようこそ地域へ！お父さん出番です～

お父さんお帰りなさいパーティー in 坂戸～



長い会社生活から地域社会に戻られたシニア世代の方、これからこそがあなたの本領発揮です。仕事で培った技術、知恵を活かして地域活動に参加しませんか。

- 日時：**6月29日（日）午後2時～4時30分
- 会場：**坂戸市文化施設 **オルモ** 2階ギャラリー（北坂戸駅東口前）
*来場は公共交通機関をご利用ください
- 対象者：**“このまちが、団塊・シニア世代が生き生きと暮らしていける地域であればいいな”と思う方なら、年齢・性別を問わず、どなたでも参加できます
- 内容：**・講演 『地域の志民を目指して』 吉永鴻一氏
（シニア世代の地域デビューイベントを全国展開中）
・すでに地域活動に取り組んでいる仲間達の紹介
・交流パーティー
- 定員：**50名程度
- 参加費：**500円（飲食料含む）
家族割（二人目以降400円）
- 申込み：**さかどボランティア・市民活動センター
電話 283-1597 ファックス 289-3911
eメール shakaifu@mb.jnc.ne.jp
- 主催** さかどボランティア・市民活動センター
主管 お父さんお帰りなさいパーティー in 坂戸 世話人会



気の合う仲間みつけた！



第1回 施設見学会

老人介護保健施設 すみよし

あなたの地域にある『福祉施設』は、どんな方がどんなことをしているか…ご存じですか？ 同じ地域で暮らすのだから、施設の食事を食べながらお互いを知り合えたらいいですね。

- 日時** 7月10日（木）午前10時30分～1時
- 場所** 老人介護保健施設すみよし
- 内容** 施設見学、昼食会
- 定員** 20名（先着順）
- 参加費** 600円（昼食代）

<申込先>
さかどボランティア・市民活動センター
☎ 283-1597